

令和5年度 沼津市中心市街地まちづくり戦略

歩行者空間拡張による滞留空間創出社会実験等公共空間再編整備検討業務委託 契約候補者選定に係るプロポーザル 結果表

1 評価結果

評価項目		評価基準	配点	A社
業務遂行能力	実績	同種業務の実績があり、ノウハウが活かされるか、また、業務を進めるに当たっての独自の強み等があり、これらの強みが発揮できるか	50 (10×5人)	50
	工程計画	業務執行過程が明確にスケジュール化されており、提案内容との整合性が図られているか	50 (10×5人)	23
	実施体制	業務経験豊富な担当者を十分に配置し、業務を円滑に進められる体制となっているか	50 (10×5人)	39
業務遂行能力 合計点			150	112
企画提案力	的確性 整合性	業務の趣旨を的確に理解し、仕様書で定めた業務内容が網羅された適切な提案となっているか	50 (10×5人)	42
	実現性	提案内容を確実に実現するための手法やスケジュール等について十分な説得力があり、将来の公共空間再編整備の実現につながる成果が見込まれるか	75 (15×5人)	48
		歩行者空間拡張による滞留空間創出社会実験において、滞留空間を設置・管理する具体的な手法が示された提案となっているか	50 (10×5人)	30
	合理性	まちづくり戦略に示す施策の方向性やまちづくり戦略会議における議論の内容を踏まえた上で、公共空間再編整備を見据えた、合理的な内容の提案となっているか	75 (15×5人)	56
		沼津駅南口の中期整備に向けた社会実験が、実現可能なレベルで具体的に検討されることが見込まれる提案となっているか	50 (10×5人)	29
	独自性	歩行者空間拡張による滞留空間創出社会実験において、居心地の良い空間となるよう工夫された提案となっているか	50 (10×5人)	32
企画提案力 合計点			350	237
総得点			500	349
評価点 (合計÷5)			100	69.8

2 選定結果

A社を契約候補者として選定する。